

新たな機能評価係数に係る特別調査について (案)

中医協基本問題小委員会及びDPC評価分科会における、「新たな機能評価係数」に係る議論の結果、「医療機関の負担が少なく速やかにデータを把握することが可能なもの」については、今後、追加で調査を行い、実態を把握することになっている。

このため、以下の要領で特別調査を実施することとしてはどうか。

1. 調査の対象及び方法

全DPC対象病院及びDPC準備病院に対し、アンケート調査を実施

2. 調査の時期

平成21年7月の1週間

3. 調査項目

(1) 救急医療の診療体制について

① 救急医療の提供レベル等

(1次救急/2次救急/3次救急、常時/輪番日のみ等)

② 救急医療の提供体制

(診療科名、夜間勤務体制等)

(2) 診療ガイドラインを考慮した診療体制確保について

① 治療方針の決定に当たり、診療ガイドラインを参考としている程度

② 患者に対する治療方針の説明等での、診療ガイドラインの利用の程度

③ 実際に参考としている診療ガイドラインの名称

④ 参考としている診療ガイドラインの選択基準

⑤ 診療ガイドラインに沿わない診療を行う場合の、適否の判断方法

(病院として設置する委員会で判断/複数診療科によるカンファレンスで判断/診療科毎のカンファレンスで判断/担当医師の判断等)

⑥ 患者及び職員が、診療ガイドラインを閲覧できる体制の整備状況

(3) クリニカルパス(院内)を用いた診療について

① 作成しているクリニカルパス(院内)の種類、病名等

② クリニカルパス(院内)の対象となる患者数

(4) 医師、歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、社会福祉士等の人員配置(チーム医療)について

① 医師を含む複数職種によるカンファレンス等の開催状況

② 病棟に勤務している薬剤師、管理栄養士、社会福祉士等の人数(常勤換算)

③ 病棟に勤務している薬剤師、管理栄養士、社会福祉士等について、全勤務時間のうち病棟に勤務している時間の割合